

5 インターフェース仕様

本章では市町村と広域連合間のインターフェース概要を記載しています。

現時点で想定している市町村からのデータ提供のイメージを以下に示します。

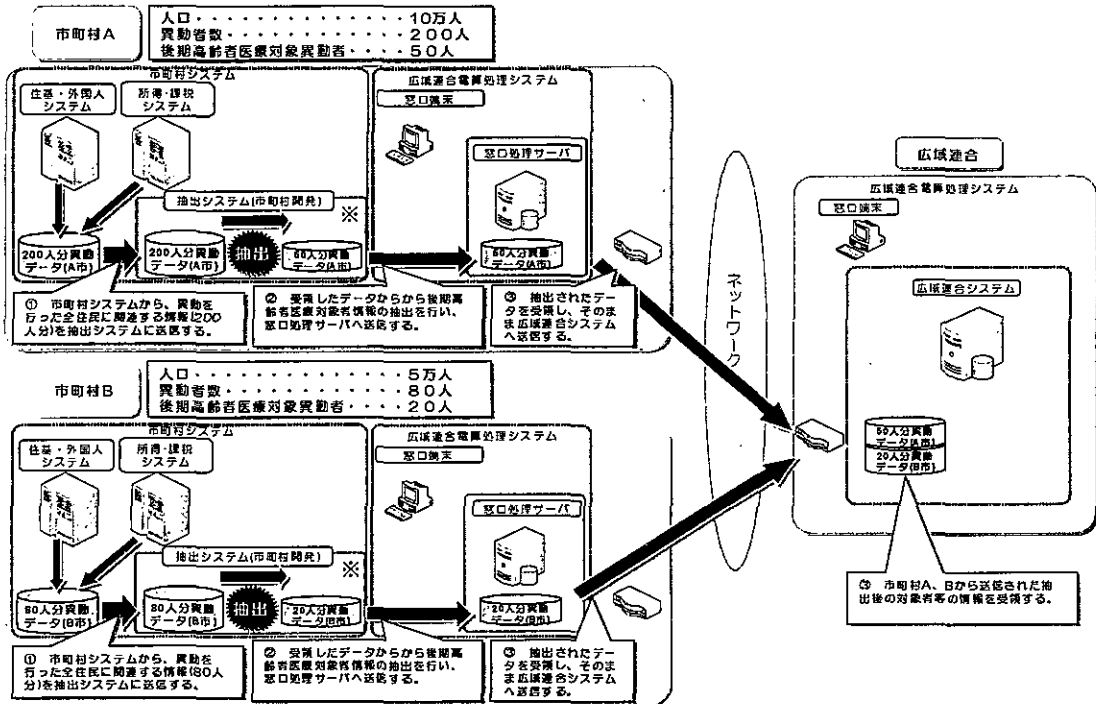


図 5-1 データ提供のイメージ (例)

※ 個人情報保護の観点から、市町村での抽出対象は、被保険者及び年齢到達予定者（74 歳以上（65 歳以上の寝たきり等の者を含む））とその世帯構成員を前提としています。

この場合、寝たきり等の者については、市町村において対象者を管理し、必要なデータ(住基、所得・課税情報等)を抽出し、提供することとなりますが、65 歳以上の寝たきり等の者を特定してデータ提供を行うことが困難な場合はデータ提供の範囲を 64 歳以上とするなど、検討を行うこととしています。

市町村で用意するセットアップデータの準備時期は下記を予定しています。

表 5-1 セットアップデータの準備時期

No.	分類	準備時期	備考
1	被保険者台帳作成・特別徴収事務開始に伴う準備稼働用セットアップのテスト用(※1)	平成 19 年 8 月上旬頃	資格業務(住民基本台帳情報・外国人登録情報・住登外登録情報・老人保健情報・外字情報(※2)) 賦課業務(所得・課税情報)
2	準備稼働用セットアップデータ	平成 19 年 9 月下旬頃	資格業務(住民基本台帳情報・外国人登録情報・住登外登録情報・老人保健情報・外字情報) 賦課業務(所得・課税情報)
3	平成 20 年 4 月の本番稼働用セットアップのテスト用(※1)	平成 20 年 1 月下旬頃	給付業務(高額該当情報)
4	平成 20 年 4 月の本番稼働用セットアップ用	平成 20 年 3 月下旬	給付業務(高額該当情報)

※1 データ形式等のテスト時期については、前倒して実施可能とすることを別途検討しています。

※2 外字情報については、広域連合毎にセットアップまでに必要な文字同定作業量が異なることが想定されるため、広域連合によっては、その他の資格情報より前倒しで必要となる可能性があります。(詳細は検討中)